

# 南松山病院（旧棟）消防訓練実施計画



平成24年10月20日（土曜日） 14時00分から16時00分

松山市朝生田町1丁目3番10号 南松山病院（旧棟）

## 訓練目的

本訓練は、南松山病院（旧棟）の解体工事中の建物を利用し、火災を想定した煙を発煙させ、病院関係者と消防機関の連携による避難・消火訓練等を行うとともに、発煙させた煙の流動状態を検証するものです。

なお、煙の流動状態の結果は、今後の警防活動の資料として保存します。

- 1 日時 平成24年10月20日（土曜日）14時00分から16時00分
- 2 場所 松山市朝生田町1丁目3番10号 南松山病院（旧棟）  
南松山病院（旧棟）：鉄筋コンクリート造 地下1階・地上6階建て
- 3 参加者 南松山病院及び南消防署（合計33名 4台）
  - (1) 南松山病院 職員 20名
  - (2) アトムグループ（天赦苑職員） 3名
  - (3) 南消防署 指揮隊 2名 1台  
特別救助隊 3名 1台  
警防業務隊 3名 1台  
防災本部車 2名 1台

## 4 訓練概要

- (1) 建物内で実際の消火訓練（粉末消火器を使用します。）
- (2) 煙の流動状態の検証訓練（クリアゾーンの検証をします。）
  - ① 階段区画したところに病院関係者が避難誘導する訓練です。
  - ② 消防隊が、防火区画したところに進入する訓練です。
  - ③ 特別救助隊の降下訓練披露（6階塔屋から北壁面を降下します。）

## 5 その他

- (1) 訓練前に災害事案が発生した場合は、7時00分に訓練中止の決定を行います。  
訓練は雨天決行ですが、荒天の場合は特別救助隊の降下訓練は中止します。
- (2) 訓練中の災害事案は、消防隊が訓練場所から出動します。訓練は、南松山病院の職員が実際の燃焼行為を中止して、通常の消火・避難訓練を行います。
- (3) 集合場所は、2階透析ルームです。建物南側の正面玄関から入場してください。

## 訓練関係者連絡先

南松山病院 訓練責任者 報道対応者	南松山病院 理事・事務局長 田中 敬二	代表：941-8255 FAX941-8297 携帯：090-3188-9273 E-mail：tanaka@minami-hp.or.jp
南消防署 訓練責任者兼報道対応者 訓練責任者補佐	警防業務担当 責任者：藤田 清文 担当：増田 善仁	代表：957-8615 内線：367 FAX957-2369 携帯：090-7571-5522（藤田）
南消防署 救助訓練責任者	特別救助隊長 山口 和矢	代表：957-8615 内線：368 FAX957-2369

## 訓練実施要領

訓練の流れ	場所	要領・準備物・注意点
13:00 資機材積み込み出発		
13:30 現地到着 資機材準備	2階透析ルーム	消火訓練資材一式
訓練の進行案内（事務局長・藤田） 14:00 訓練開会 あいさつ 南松山病院 14:10 消火訓練開始 粉末消火器取扱い説明（村上） ・訓練参加者を2班に分ける。（藤田） 訓練場所を指定する。（松本） A班（村上・眞榮城） B班（河上・高本） 14:20 粉末消火器実技訓練 A班 5回実施 B班 5回実施 消火訓練終了	2階透析ルーム  2階透析ルームから各室へ移動  録画記録	放送設備（ハンドマイク）  参加者はヘルメット・軍手を着用してください。  粉末薬剤が支障ある場合は空気ボンベの風圧で飛ばします。（水口） 粉末消火器5本 粉末消火器5本 消火器はまとめて置くこと。
・濃煙訓練場所に移動させる（松本） 14:40 濃煙内避難訓練 避難訓練実施要領説明（村上） 西北角 大部屋病室から避難 15:00 6階塔屋から緊急脱出 救助隊員3名 （山口・水口・島屋） 15:10 訓練閉会 あいさつ 南松山病院 謝辞 消防	2階透析ルーム  録画記録  旧棟の北壁面を降下する。 録画記録（増田）	3階フロアの濃煙設定（山口・水口） 3階病室から連絡通路を經由してリハビリセンター屋上に避難する。 リハビリセンター屋上で見学する。  屋上にて閉会式
<b>検証訓練</b> 15:30 消防隊検索訓練（村上） 検索訓練 5分間休憩 排煙活動訓練（村上） 実放水実施 16:00 資機材撤収解散	録画記録（嶋屋） 2階西側フロア	・検索訓練での濃煙設定（山口・水口）  ・排煙訓練での濃煙設定 ・排気側開口部の設定

### ※消防からのお願い。

- ・消火訓練は、粉末薬剤が飛散しますので、**服装には注意**が必要です。
- ・避難訓練は、室内を移動しますので、**動きやすい靴**でお願いします。
- ・訓練中は、**ヘルメット・軍手を着用**してください。（消防で準備します。）